

- ◎ 農山漁村の案内に役立つ〔便利帳〕（北海道農政部）
- ◎ 地域を応援するマンスリーレター（北海道経済部）
 - ・北海道どさんこプラザ・テスト販売品の募集について
- ◎ 助成金情報（公益財団法人 北海道地域活動振興協会）

◎ 活動支援情報（花と緑のネットワーク）

< 編集後記 >



【わが村運動情報】

◎ 「わが村は美しく－北海道」運動第11回コンクール表彰式を開催しました！！☆

～「共に未来を創る！地域と活動をつなぐ連携の力」をテーマにした座談会も同時開催～

11月7日に「TKPガーデンシティ札幌駅前」において第11回コンクールの表彰式を開催しました。

表彰式では、多くの方々のご参列のなか、大賞を受賞した「にじいろファーム（七飯町）」と「美国・美しい海づくり協議会／余別・海HUGくみたい（積丹町）」の2団体に坂場北海道開発局長より表彰状が授与されました。また、大賞審査委員特別賞を受賞した「特定非営利活動法人山のない北村の輝き（岩見沢市）」、「ピロロツーリズム推進協議会（広尾町）」の2団体に大賞審査委員長の中井和子様より、NPO特別賞を受賞した「札幌伝統野菜「札幌大球」応援隊（札幌市）」、「合同会社ノーサム（帯広市）」、「網走市豊郷神楽保存会（網走市）」の3団体にNPO法人わが村は美しく－北海道ネットワーク理事の春日隆司様より、それぞれ表彰状が授与されました。

受賞された団体の皆様、おめでとうございます。

また、表彰式では大賞を受賞した2団体からの活動報告のほか、大賞受賞団体と大賞審査委員の皆様による座談会が開催されました。表彰式後には交流会も開催され、和やかに楽しい会話も弾むなか閉会となりました。

ご来場の皆様、ご協力をいただいた皆様、ありがとうございました。

第11回コンクールについて、詳しくはわが村HPをご覧ください！

https://www.hkd.mlitt.go.jp/ky/ns/nou_sin/slo5pa0000019pd9.html



大賞：にじいろファーム



大賞：美国・美しい海づくり協議会／余別・海 HUG くみだい



大賞審査委員特別賞：特定非営利活動法人山のない北村の輝き



大賞審査委員特別賞：ピロロツーリズム推進協議会



NPO 特別賞：札幌伝統野菜「札幌地球」応援隊



NPO 特別賞：合同会社ノーサム



NPO 特別賞：網走市豊郷神楽保存会



受賞者の皆様による記念撮影



受賞者と関係者の皆様による記念撮影



活動報告の様子



座談会の様子①

座談会の様子②



◎ＪＲ北海道車内誌「The JR Hokkaido」１２月号の掲載情報

ＪＲ北海道車内誌には、「わが村は美しくー北海道」運動コンクールの受賞団体が毎号紹介されています。１２月号では第１１回コンクールで優秀賞を受賞した「**合同会社 びほろ笑顔プロジェクト**」（**美幌町**）について紹介されています。

ＪＲにご乗車の際は、ぜひご一読ください。

ＪＲ北海道ＨＰからＪＲ北海道車内誌（最新号）の電子ブックがご覧いただけます。

（ＨＰトップページ↓の下段より「北海道旅の情報誌 The JR Hokkaido」のバナーを選択）

<https://www.jrhokkaido.co.jp/>

「**合同会社 びほろ笑顔プロジェクト**」については、わが村ＨＰでもご紹介しております↓

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/slo5pa0000019pd9-att/slo5pa000001a840.pdf

◎広報誌「開発こうほう」１２月号の掲載情報

（一財）北海道開発協会が毎月発行している広報誌「開発こうほう」には、「わが村は美しくー北海道」運動コンクールの受賞団体が毎号紹介されています。１２月号では第８回コンクールで優秀賞を受賞した「**株式会社 知床ごんた村**」（**斜里町**）について紹介されています。

広報誌「開発こうほう」は（一財）北海道開発協会のＨＰよりご覧いただけますので、「わが村は美しくー北海道 未来へつなぐ」のページをぜひご一読ください↓

<https://www.hkk.or.jp/kouhou/>

「**株式会社 知床ごんた村**」については、わが村ＨＰでもご紹介しております↓

<http://wagamura-net.jp/contest/08/dantai/8705.pdf>

【わが村コラム】

今回紹介するのは、「北海道倶知安農業高等学校（日本酒プロジェクト）」（第10回コンクール奨励賞受賞団体）が取組を進めているお酒の醸造後にできる「酒粕」を使ったスイーツです。

酒粕は、肌の調子を整えるビタミンB群が豊富で、シミの元となるメラニンの生成を抑えるコウジ酸や、保湿効果にすぐれたアミノ酸も含まれるほか、酒粕に含まれる豊富な食物繊維や、米のデンプンからできるオリゴ糖により腸内環境が整い、お通じの改善や美肌効果なども期待できるそうです。こうした酒粕に含まれる美容に良い栄養素を生かすため、粉末化した「さけの粉(こ)」を生徒が製造開発、化粧品などの美容用品の商品化を進めるほか、食用利用でスイーツの商品開発を行っています。

そこで、地元菓子店との連携開発により商品化した“農高いち押しのスイーツ『発酵バターと酒粕のフィナンシェ』”と、11月14日に“新たに販売されたクッキー『羊蹄 さけの粉クッキー』”を購入して食べてみることに。

まずは、同校HPで「酒粕がパウダーだったからこそできた絶妙なハーモニー」と紹介されていた“農高いち押しのスイーツ”を求め倶知安町内の菓子店「Bird Bake Shop」に向かいました。

入店して、ほんわかとした好印象の店員さんに「農高とコラボした洋菓子は」と尋ねてみたところ、「残り4個ありますよ」ということで、それを購入。店員さん曰く、「地域の人をはじめ、在住外国人などを含め多くの方に知られており、焼き上がりを店頭に出すとすぐに売れますよ！」とニコニコと応対してくれました。

次に、同じく町内の菓子店「菓子工房みやたけ」と共同開発した『羊蹄 さけの粉クッキー』



を求め、この日販売する「農高のおみせ」に行ってみることにしていましたが、さきほどの店員さ



んから「農高のおみせはかなり盛況で入手は困難かも！」との情報を聞いていたので、菓子店「菓子工房 みやたけ」を先に訪ねてみることに。店員さんに確認したところ、「クッキーは本日から販売してますが、少しお待ちくださいね」と在庫を確認してくれて、8枚入りの箱付きで2箱購入することができました。本当に感謝。

本日の目的をほぼ達成できた上で、いざ「農高のおみせ」へ。開店30分前、すでに20人ほどのお客

が、ほどなく列に並ぶころには、数人が加わり相当な人気と実感。

隣の人に「毎回こんな感じですか」と話しかけてみたところ、「だいたいこんな感じで中には買い占めてしまう人もいて目当てのものが買えないなんてこともよくある」とのことでした。



関係者の皆さんは「農高のおみせ」の

準備などで忙しく、当日は残念ながら詳しい話は聞けず仕舞いでしたが、そんな中、「農高のおみせ」では、酒粕のお菓子ブースで追加購入できたほか、購入制限があったおかげで1番人気の和牛肉の加工精肉もチャッカリゲットできました！（美味しかった♪）。

さて、ここからは食べた感想を家族にということで、お菓子作り、食べるのも好きな将来の管理栄養士を目指している娘をメインに聞いてみると、『発酵バターと酒粕のフィナンシェ』は、「口に入れた瞬間、バター風味が口いっぱいに広がり、味の奥深さがあり香ばしさもある。万人受けする味で、飽きることなく食べられる触感ではあるが、口の中で細かい粒に分かれるのは好き嫌いが

分かれそう。後味に酒粕をほんのり感じる事ができて、甘さも抑えられていておいしい。」とのこと



と。次、蝦夷富士「羊蹄山」をイメージした、ひと箱に4種各2枚入りの『羊蹄 さけの粉クッキー』。こちらは、「薄い生地のため、ザクツクとしている。パイのような層になっているため軽さの中にしっとりとしたテクス

チャー。酒粕は、ほんのり香りを感じ、食べるとさらに存在感を増す。とてもおいしい。」とのこと
で、どちらも美味しく甲乙付けがたいところもありましたが、家族の中では、満場一致で『羊蹄 さけの粉クッキー』となりました。（※あくまでも、家族内での個人的な感想ですので、皆さんも是非、食べ比べてみてください！）

地域に根付き、そして町内を訪れる方々にも知名度が上がってきている倶知安町の新たな土産品と期待される一品を同町を訪れた際は、是非、お店でお求めいただき、ご賞味ください。



【HP（北海道倶知安農業高等学校）】<http://www.kucchannougyou.hokkaido-c.ed.jp/>

【わが村団体活動情報】

◎『農家のかあさん土曜市』を今年も開催します！（江別市）

＜わが村団体名：江別市「まち」と「むら」の交流推進協議会加工部会＞

ケチャップ、チーズ、漬物、おこわ、お菓子など、農家のかあさんたちの愛情がこもった手作り農畜産物加工品が大集合する毎年恒例の冬のイベント「農家のかあさん土曜市」がスタートします！！

会場では、農家のかあさんたちに直接会える
対面販売のほか、昨年に引き続き、開催当日の
お買い物でスタンプを3つ集めて応募すると、
抽選で加工品などの賞品が当たるプレゼント企
画も行います。

マイバッグを持参し、是非会場のかあさんた
ちに会いに来てください。

【開催日時】 令和6年12月21日（土）

10:00～14:00

※今期も令和7年3月まで計6回の開催を予定
しています（11/23開催は終了）。

【開催場所】 江別河川防災ステーション

（江別市大川通6）

【お問合せ】 江別市「まち」と「むら」の交流推進協議会加工部会

TEL: 011-381-1025（事務局：江別市役所経済部 農業振興課内）

【HP】 <https://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/soshiki/nogyo/96417.html>

◎『いきいき母さん土曜日』開催！！（岩見沢市）

＜わが村団体名：いきいき母さん土曜日運営委員会＞

11月から3月まで、今期も毎月第3土曜日に『いきいき母さん土曜日』を開催します！

越冬野菜や加工品はもちろんのこと、スイーツに農家の母さんが焼いたパンなど、土曜市でし
か出会えないものが大集合します！

冬の毎月第3土曜日、「いきいき母さん」が皆さまの来場をお待ちしています♪



【開催日時】 令和6年12月21日（土）

10:00～14:00

※今回を含めて令和7年3月まで、計5回の開催を予定しています（11/16開催は終了）。

【開催場所】 イオン岩見沢店食品売り場入り口
（北口）（岩見沢市大和4条8-1）

【お問合せ】 いきいき母さん土曜日運営委員会
TEL: 090-8275-7269

【Facebook】 https://www.facebook.com/profile.php?id=100054019136027&locale=mt_MT

岩見沢近郊の
農産物・加工品・手芸品
など大集合！

みんな集まれ！

いきいき母さん 土曜日

第3土曜
11/16, 12/21, 1/18, 2/15, 3/15
イオン岩見沢店
食品売り場入り口（北口）
10:00 ▶ 14:00

ジョイキッチン・かまぼん屋
上野ファーム・さかがみfarm
Sweets GUPPY
パワーストーンサファイア
& Rumi・ハッピー藤井
小林農園

毎月
イベント
あるよ！

企画イベント
・11月 玉ねぎ詰め放題
・12月 にんにく詰め放題
・1～3月 2,000円お買い上げで
プレゼント！

お問い合わせ
いきいき母さん土曜日運営委員会 090-8275-7269(本居)

◎今年最後の『遠農高マルシェ』開催！！（遠別町）

<わが村団体名：北海道遠別農業高等学校>

10、11月と2回行われた「遠農高マルシェ」も今年も残すところ、あと1回の開催となります。

遠農高マルシェとは、「収穫の喜びをお客様に伝えよう！」をテーマに、生徒たちが生産などに携わる加工品や農畜産物の販売をとおして、地域住民の方々に学校の活動を知ってもらおうと、生徒自ら接客や販売を行うという実習の1つです。



今年、「高校生チャレンジグルメコンテスト」の本審査に出場し、遠農高マルシェでは10月の1回目に試食会を行い、11月の2回目から販売を開始した「羊肉まん」をはじめ、人気の「パウンドケーキ」「タマネギ」「羊肉スライス」「ベリーラ（赤しそジュース）」「トマトジ

ユース」や、生徒が丹精込めて育てたシクラメンの販売も予定しています。

平日ではありますが、是非お越しください。皆様のご来校をお待ちしております。

【開催日時】 令和6年12月19日（木） 12:55～13:40

【開催場所】 北海道遠別農業高等学校（〒098-3541 北海道天塩郡遠別町字北浜74番地）

【お問合せ】 TEL：01632-7-2551（職員室）、FAX：01632-7-2376（事務室）

【HP】 <http://www.enbetsunougyou.hokkaido-c.ed.jp/>（北海道遠別農業高等学校）

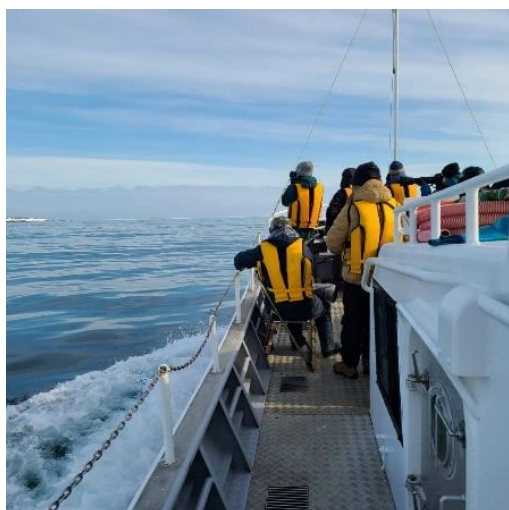
※詳細はHPにてご確認ください。

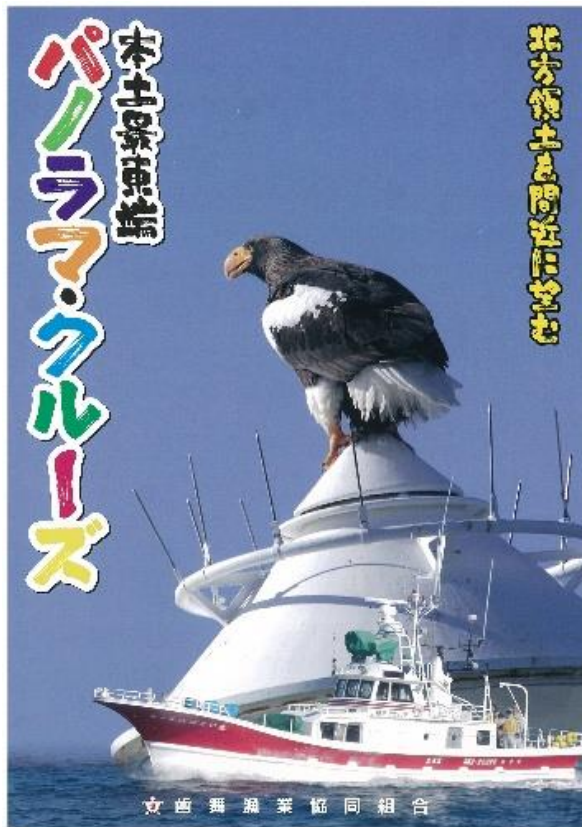


◎北方領土を間近に望む 本土最東端パノラマ・クルーズ！（根室市）

<わが村団体名：歯舞地区マリンビジョン協議会>

歯舞地区マリンビジョン協議会では、漁業振興と都市漁村交流などの取組を行っており、その一環として冬季のクルージングを実施しています。





定員 12名 船内休憩室・トイレ完備 船員2名が同乗いたします。

ルート
歯舞漁港→納沙布岬・貝殻島灯台中間点→世舞漁港 所要時間約2時間

運航 期間：毎年11月1日～翌年4月30日
●前日までの予約制 (3名に満たない時は運航を中止する場合があります)
①出港09:30 入港11:30 (予定)
②出港12:00 入港14:00 (予定)
天候等の事情により、目的地であっても、航路の変更又は運航の中止をすることがあります。
この航路は必ずしも、船主船客の都合の事情により、運航を中止し、又は航路を変更する場合がありますので、予めご了承ください。

この航路で観られる海鳥・哺乳類リスト

・ミンククジラ	・ゼニガタアザラシ	・ウミツ	・コオリガモ	・オオセグロカモメ
・クマイルカ	・メボウシ	・ヒメツ	・クロガモ	・シロガモ
・インヅカ	・オオシロガモ	・オオシロガモ	・フナカモメ	

料金
大人 7,000円 小・中学生 3,000円 (小学生未満は無料) ※10人以上の団体乗船については10%割引

チケットの予約・販売・乗船受付・待合場所
北海道根室市歯舞4-132-2
歯舞漁業協同組合 指導部・遊覧船係
TEL 0153-28-2124

アクセス
根室港駅南口バスターミナルより、歯舞漁港「納沙布岬」のバスで約30分。バス停より徒歩約5分。

乗船について
乗客確保のため乗客定員は、乗客の方は乗船出来ませんが、乗客に障害のある方は乗船できる場合があります。この乗客にご乗船下さい。
乗客は、ハンカチ・タオル・カッター等の刃物、火気類等の危険物、貴重品等の貴重品やペットの持ち込み及び飲酒は厳禁されます。乗客が乗った乗客は船内の状態(ゴミ等)にてお掃除ください。

納沙布岬からわずか3.7km先は北方領土の貝殻島灯台。クルーズ船は歯舞漁港を出発し、その半分の1.85kmまでしか近づくことはできませんが、周辺海域は日本でも有数の海鳥飛来地であり、機会が合えばクジラ、ラッコ、アザラシ、イルカなどにも出会える可能性があります。陸地からでは味わえない新たな風景を求めて乗船してみたいはいかがでしょうか。

【開催期間】令和6年11月1日～令和7年4月30日（前日までの予約制）

【出航時間】①9:30 ②12:00（所要時間約2時間）

【乗船予約・お問合せ】歯舞漁業協同組合 指導部・遊覧船係（根室市歯舞4-132-2）

TEL: 0153-28-2124 受付時間: 9時～17時（月～金曜日）

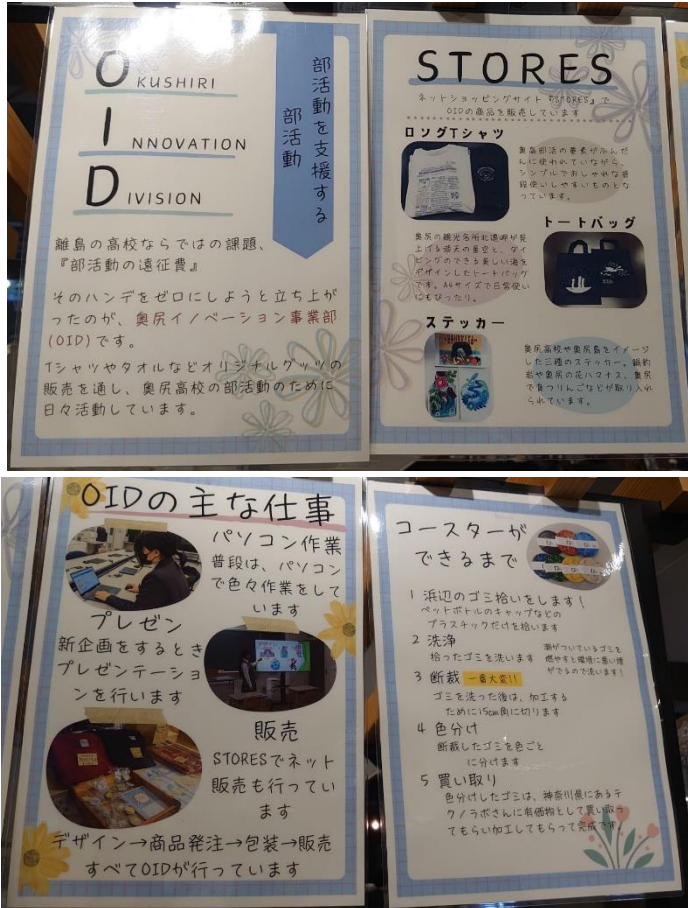
【HP】<https://www.jf-habomai.jp/yuransen.html>（歯舞漁業協同組合）



◎『道南フェスティバル（道南つながる市）』に出店しました！（奥尻町）

<わが村団体名：奥尻高等学校オクシリイノベーション事業部×奥尻ワイナリー>

みなさんこんにちは。オクシリイノベーション事業部（略O I D）です！O I Dは奥尻高校に



ある部活動のひとつで、『部活動を支える部活動』として活動しています。

離島にある奥尻高校では、練習試合など島外に出向くときに往復フェリー代や宿泊代など都市部の高校と比べて遠征費が1人当たり2万円ほど多くかかるという離島の高校ならではの課題があります。そのハンデをなくそうと立ち上がったのがO I Dです。O I Dは部員たちがデザインしたロングTシャツやタオル、ステッカーなどのオリジナル商品を販売し、遠征費の補助を行っています。

10月19日（土）～20日（日）に函館

のシエスタハコダテで開催された『道南フェスティバル（道南つながる市）』に出店した際はO I Dオリジナルグッズのほか、奥尻島のカフェfaroさんのパンや奥尻島の特産品などの販売を行いました。少しでも多くの方に奥尻町を知っていただくため、呼び込みなどを積極的に行い、多くの方に商品を手に取っていただくことができました。今回参加して分かったことは「知名度が大切」ということです。もっと奥尻町のことや、私たちの取組を知ってもらうため、「SNSでの発信」や「新企画の考案」に力を入



れていきます！

毎年10月頃に函館で出店していますので、次回お立ち寄りいただくと嬉しいです。出店の予定はSNSで告知予定ですので、ぜひチェックしてください。



O I Dは活動の記録としてnoteを利用しています。奥尻高校のSNSでもO I Dの情報を発信していますので、こちらも是非ご覧ください。

【お問合せ】北海道奥尻高等学校 TEL 01397-2-2523

【その他情報】・note (O I D) https://note.com/oid_notes

・ホームページ (奥尻高校) <https://www.town.okushiri.lg.jp/highschool/>

・Instagram (奥尻高校) https://www.instagram.com/okushiri_hs/

・note (奥尻高校) <https://okushiri-hs.note.jp/>

【活動支援メニュー】

○農山漁村の案内に役立つ「便利帳」(北海道農政部)

北海道農政部では、農山漁村において旅行者を受け入れる地域の活性化に資する取り組みを積極的に推進するため、案内等に当たっての留意点や参考となる情報を紹介する「便利帳」を作成しています。詳細は、北海道農政部HPをご覧ください。

【HP】<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/ski/gt/benricyou.html>

○地域を応援するマンスリーレター(北海道経済部)

北海道経済部にて毎月発行している「地域を応援するマンスリーレター」では地域の皆さんが

活用できる支援メニューなどタイムリーな情報をお届けしています。詳細は、北海道経済部HPをご覧ください。

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kks/a0004/b0002/>

・北海道どさんこプラザ・テスト販売品の募集について

どさんこプラザ・テスト販売制度は、販路拡大・商品開発などに取り組む道内企業の方々に応援するための制度で、新商品を3ヶ月間「どさんこプラザ」で販売し、その過程で得られた情報をマーケティング活動に役立てていただくことを目的としています。

売上が好調な商品はさらに3か月継続して販売し、販売期間終了後には、店から商品の評判や評価などのアドバイスが受けられるほか、定番商品化へ移行のチャンスもあります。

【募集期間】（テスト販売期間：R7 第1四半期（4月～6月））

令和7年1月4日 ～ 令和7年2月20日

【お問合せ】北海道経済部食関連産業局食産業振興課 マーケティング係

TEL 011-204-5766

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sss/marke/103176.html>

○助成金情報（公益財団法人 北海道地域活動振興協会HP）

公益法人、民間企業などの助成事業等が掲載されていますので、ご参考まで↓

【H P】 <http://www.fureaizaidan.or.jp/SubsidyList.php>

○活動支援情報（花と緑のネットワークHP）

環境保全や地域づくり活動に活用できる助成・支援制度などの情報が掲載されていますので、ご参考まで↓

【H P】 https://www.sapporo-park.or.jp/flowers/support/support_system/

< 編集後記 >

12月は1年を締めくくる最後の月であり、「師も走るくらい忙しい」という意味を込めて「師走（しわす）」とも呼ばれています。忙しい毎日に追われがちになってしまいますが、この時期、毎年悩むのが恒例の年賀状という方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

年賀はがきが発行されたのは、今から75年前の1949年。当時の発行枚数は約1億8000万枚。以降、発行枚数が増加していき、2003年の約44億5936万枚をピークにその後減少傾向に転じています。ちなみに2024年はピークの3分の1である約14億4000万枚でした。

これに追い打ちを掛けそうなのが、年賀はがきの値上げ。我が家では毎年120枚ほどなので、640円の支出増になりますが、年に1回だし、月に換算すると220円くらいなら、みたいに考えると、「コメントを書くのがおっくう」ではありますが、年賀状じまいまでは踏み切れない己の優柔不断さが恨めしいばかりです。

ということで、そろそろ、この時期のルーチン作業として定着してしまっている住所録の整理と来年の干支のデザインを検索しなきゃなあと考えている今日このごろです・・・

発行：北海道開発局農業水産部農業振興課

〒060-8511 札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎13階
↓わが村HPはこちらからご覧ください。

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g7000000emhm.html

↓Facebookでも情報配信しています。

<https://www.facebook.com/wagamura>

お知り合いの方にも、ご紹介お願いします！

本メールマガジンは送信専用アドレスで配信しています。

配信希望・ご意見・ご感想はこちら hkd-ky-wagamura.u@gxb.mlit.go.jp

(配信希望の方は、所属先(所在地)、氏名、メールアドレスを明記の上、こちらへ↑ご送付ください)

※一部ホームページではInternet Explorerに対応していないものがありますので、

Microsoft Edge等を使用して接続してください。
